



米国の地方水道システムに対する支援について (その1)

(はじめに)

米国では、地方水道が抱える種々の問題に対応するため、米国地方水道協会 (NRWA: National Rural Water Association) が中心となり、「巡回指導者 (Circuit Rider)」による支援を行っています。特に、上下水道巡回技術支援プログラム (Circuit Rider & Wastewater Technical Assistance Program) は NRWA が統括し各州地方水道協会が実施するもので、地方の小規模上下水道システムに対して現場 (on-site) で実地 (hands-on) 支援を行うものであり、上下水道巡回指導者がシステムの維持管理について支援・訓練を行っています。

(参考1) 米国地方水道協会 (NRWA) について
水道ホットニュース第103号及び第104号

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews103.pdf>

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews104.pdf>

一方、米国農務省農村地域開発局 (USDA Rural Development) によれば、「巡回指導者 (Circuit Rider)」について、以下のような紹介がされています。

巡回指導者－地方水道システムのための技術支援

(Circuit Rider - Technical Assistance for Rural Water Systems)

目的：農村水道システムの運営に対する技術支援の提供を行うため。契約を通じた地方公益サービスは、日々の運営面、財政面及び管理面の問題について地方水道システムを支援している。支援は、地方水道システムの担当者又は農務省の地方公益サービス庁 (RUS: Rural Utilities Service) によって要請される。米国地方水道協会は、このサービスを提供するため、RUS と契約を結んでいる。米国地方水道協会の各州支部が各州における業務を行っている。

(参考2) <http://www.rurdev.usda.gov/UWP-circuitrider.htm>

(参考3) <http://www.rurdev.usda.gov/Home.html>

そこで、米国における地方水道システムに対する支援の取組みについて、その概要を紹介することとします。

なお、翻訳の内容に誤り等がありましたらご容赦いただくとともに、出典を示していますので、ご関心のある方は原文を確認していただくようお願いいたします。

1. 地方水道巡回指導者プログラム (Rural Water Circuit Rider Program)

(訳注) 以下は、米国農務省農村地域開発局地方公益サービス庁 (USDA, Rural Development, Rural Utilities Service) が調達を予定している地方水道巡回指導者プログラムの請負者を公募するための予告内容である。

募集番号 : AG-31ME-S-12-0006

告示タイプ : 予告

2012年6月14日 午後1時10分に掲載

米国農務省農村地域開発局地方公益サービス庁は、地方水道巡回指導者プログラム及び下水巡回指導者プログラムの両方に対するサービスを提供するため、パフォーマンスに基づく完全定額サービス契約 (performance based firm-fixed price service contract) を締結しようとしている。請負者は、この契約の要求事項を遂行するために全ての施設、設備、資材及びサービスを提供しなければならない。請負者は、専任の地方上下水道巡回指導者として雇用される 150~230 名を用意しなければならない。信託統治領に対してこのプログラムを拡大する可能性を持ちつつ、米国 50 州における地方水技術支援プログラムを運営するため、約 80~130 名の巡回指導者は水道システムに充てられ、70~95 名の巡回指導者は下水システムに充てられることとなろう。技術支援は、次の分野における現場でのアドバイスを含む。すなわち、維持管理、処理、法令遵守、建設、持続的財政管理、脆弱性評価/緊急事態対応計画、総括経営及び役員トレーニングである。業務の予定期間は 1 年を基準とし、4 回の 1 年更新期間を伴うものである。この調達は、連邦政府調達規則第 12 部 (FAR PART 12) の市販品調達に従って行われるであろう。関心のある者は、農務省とビジネスを行うためには、DUNS 番号を取得し、中央契約者登録 (CCR : Central Contractor Registration) に登録しなければならない。政府は、2012 年 7 月 13 日又はその付近で募集が可能となるものと見込んでいる。募集は、連邦ビジネス案件ウェブサイト (<http://www.fedbizopps.gov/>) を通じて電子手段で利用することができるであろう。関心のある者は、これの取得について最新の情報を確実に得るためにはサイトをモニタリングする責任がある。

(出典)

<https://www.fbo.gov/index?s=opportunity&mode=form&id=d820d639551abc9c14ce70db18cee355&tab=core&cvview=0>

(参考 1) DUNS number について

D-U-N-S® Number (世界標準の企業コード"ダズナンバー")

The Data Universal Numbering System (D-U-N-S)、1962 年に D&B が開発した 9 桁の企業識別コードのこと。全世界の企業を統一基準でコード化し、D&B が中立機関として独自に付与と管理を行っている。現在、世界 200 ヶ国超、2 億 2,193 万 2,244 件の事業所に DUNS ナンバーが付与されている。

http://www.tsr-net.co.jp/risk_management/dictionary/alphabet/1200966_1664.html

(参考 2) 完全定額契約 (firm-fixed price contract)

http://www5.cao.go.jp/koukyo/kouhyou/chousa/choutatsu_tetsuzuki/1103_choutatsu_tetsuzuki_2.pdf

(参考 3) 連邦政府調達規則第 12 部 (FAR PART 12)

http://law.justia.com/cfr/title48/48cfr12_main_02.html

2. 米国各州における巡回指導者プログラム等の事例

(1) ウェストバージニア地方水道協会の巡回指導者プログラム

ウェストバージニア地方水道協会の3名の巡回指導者は、年間約1,300の問い合わせにより、ウェストバージニア州の地方水道システムのニーズを知るとともに理解するようになっている。3名は、それぞれ、州の南西部、東部又は北中央部をカバーしている。多くの水道システムにとって、ウェストバージニア地方水道協会の巡回指導者はこれらの事業者が受ける唯一の技術支援である。

農業、地域開発及び関連機関に関する上院歳出委員会とともに、農業、地域開発、食糧及び医薬品行政並びに関連機関に関する下院歳出小委員会は、毎会計年度の歳出法案におけるプログラムに資金を供与する。そして、プログラム資金供与は地方公益サービス庁によって執行される。地方水巡回指導者技術支援プログラムは、米国地方水道協会によって管理され、各州の加盟水道協会によって運営される。

プログラムは、地方公益サービス庁(RUS)による水道システム借入者及び/又は借入の可能性のある者に対する現場での実地支援で構成されている。巡回指導者は、RUS融資の返済のための財政的な実行可能性を確実なものとするための管理、運営及び維持の全ての分野において水道システムに対して支援及びトレーニングを行う。ウェストバージニア地方水道協会の巡回指導者は、2006年において、ウェストバージニアの55郡の水道システムにおいて1,300時間を超える記録を達成した。

(出典) http://www.wvrwa.org/programs/circuit_rider.aspx

(2) アラバマ地方水道協会の巡回指導者

アラバマ地方水道協会(ARWA)の巡回指導者は、以下を含むところの州全域にわたる広範なサービスを提供している。

・脆弱性評価、・緊急事態対応計画、・毎月の業務報告書の電子送信、・バルブの位置、・エネルギー効率診断、・漏水検知調査、・水道料金分析、・消費者信任報告書、・水保全計画、細菌学的モニタリング、・採水箇所計画、事業者をより効率的に運営するためのその他の管理及び財政支援

(北部地域) 21郡、181水道システム

(中央地域) 26郡、179水道システム

(南部地域) 20郡、185水道システム

(出典) <http://alruralwater.com/services/mem-circuit.asp>

(3) ウィスコンシン地方水道協会の巡回指導者技術支援

地方水道巡回指導者プログラムは、地方水道システムにおけるウィスコンシンの投資の費用効果的な運営及び保護を保証することを助けるため、現場での支援を行っている。このような努力は、人口1万人未満である、非法人の地方システム、部族システム、小規模市町村システム及び法人組織の市町村システムに向けられている。ウィスコンシン地方水道協会(WRWA)の巡回指導者は、問題に対して単純に修理するのではなく、どのように問題を是正するかということについて運転員をトレーニングするためにシステム要員と一緒に働いている。彼らは、維持、管理、処理、法令遵守及び環境上の課題について支援を提供している。毎年、巡回指導者は、州のコミュニティーに対して400以上の現場視察を行っている。それは、ウィスコンシン州の住民に対して高品質の水道水を供給するためのウィスコンシン地方水道協会の水プログラムの最優先項目であり、それゆえ、この支援は水道システム及びそれらの供給先コミュニティーに対して無償で提供される。

(出典) <http://www.wrwa.org/index.php/about-wrwa/wrwa-programs/water/municipal>

3. 農務省農村地域開発局地方公益サービス庁と環境保護庁の合意覚書（概要）

（訳注）合意覚書の調印は、2011年5月27日及び同年6月2日付けである。

米国農務省地方公益サービス庁（USDA RUS）及び環境保護庁（EPA）は、短期及び長期の持続可能性を達成するための戦略及び手段を講じる際に、地方上下水道システムを支援するために一致協力するという5年間の合意覚書に調印した。合意覚書では、4つの異なる分野に焦点が絞られるであろう。

- ・地方システムの持続可能性は、長期の技術的、経営的及び財政的能力を確保するため、資産管理計画、水及びエネルギー有効利用の実践、そして、持続可能な事業体管理の実践を促進することに重点が置かれるであろう。
- ・システムパートナーシップ—環境保護庁及び農務省は、パートナーシップを通じて利用可能となる一連の手段によってコミュニティ及び事業体を教育し、苦闘している水道システムが持続可能性を増大するために利用可能なあらゆる選択肢を探ることを奨励するであろう。これらのパートナーシップは、法令遵守問題の解決、維持管理活動及び近隣システムとの費用分担について共同するための機会を提供することができるもので、それによって、財政的に持続可能なものとなることを可能とするものとなる。
- ・環境保護庁及び農務省は、地方システムに対して新世代の水専門家を引きつけるため、水セクターにおけるキャリア形成促進のために一致協力するであろう。
- ・小規模地方公共上下水道システムの水道水及び下水規制の法令遵守—環境保護庁及び農務省は、規制面のトレーニングが地方における公共上下水道システムに対して提供されることを確実なものとするために連携するであろう。

（出典）http://www.rurdev.usda.gov/uwep_HomePage.html

（文責）センター専務理事 安藤 茂

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F （公財）水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL：jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h24.html>